

# L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X による DICOMO 概要テンプレート

情報 太郎<sup>1</sup> 処理 花子<sup>2</sup>

## How to Typeset Your Abstract in L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X

TARO JOHO<sup>1</sup> HANAKO SHORI<sup>2</sup>

### 1. DICOMO 概要テンプレートについて

DICOMO では、カメラレディの投稿論文について、L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 形式の投稿フォーマットを提供しているが、論文発表申し込み時の概要は 2000 字程度の文章を入力することとしていた。しかしながら、従来の発表申し込み時の概要はともすれば数行の短いものがあるなど、必ずしもクオリティが保証されず、カメラレディ原稿に至らないケースも散見された。

そこで DICOMO プログラム委員会では、概要のクオリティを高めるため、論文投稿フォーマットを踏襲した A4 判で 1 ページの概要テンプレートを提供し、これに基づいて発表申し込み概要を登録していただくこととした。

この概要はあくまでアブストラクトであるため、細かい章立ては不要である。しかし、図を挿入するなど、よりわかりやすく研究の位置づけや成果を示すことができる。本概要テンプレートが著者の論文作成を助け、最終発表論文のクオリティを向上させ、DICOMO の発展に役立つことを期待している。

### 2. 概要作成に関する注意

- 概要のボリューム  
タイトル、著者、所属、概要を含めて本テンプレート 1 ページとする。
- 章立て  
章立ては無理に作らず、概要だけでよい。一方で、文章をわかりやすくする段落わけ・箇条書き等は推奨される。
- 図表の挿入  
成果をわかりやすく示す図表を挿入してもよい。

- 関連文献  
関連する文献を最後に記載してもよい。
- アブストラクト集（印刷物）との関係  
本概要はアブストラクト集には掲載されない。本概要をドラフトとして、別途提供される論文フォーマットによりあらためて論文を作成していただきたい。
- カメラレディ論文との書誌情報の整合  
本概要、および同時に登録する書誌情報（タイトル、著者名、所属、キーワード等）がプログラム編成・印刷に用いられる。誤りが生じないように、内容を明瞭に記述していただきたい。

---

<sup>1</sup> (社) 情報処理学会

IPSJ

<sup>2</sup> マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム  
DICOMO2022